

平成 29 年度 女性消防団代表者会議の結果について

今回は、女性消防団の入団促進と活性化について、グループ討議を含め活発な意見交換を行いました。



- 1 日 時 平成 30 年 2 月 10 日（日）10 時から 12 時まで
- 2 場 所 神戸オリエンタルホテル
- 3 出席者 女性消防団員 10 名
- 4 会議結果

(1) 各区の活動内容

- 女性としての特別の活動は実施していない。また、このような会議が開催されていることを知らなかった。
- 団の中でも、支団同士など、横のつながりが無い。
- 男女の区別なく活動ができている。女だからと言われたくない。
- ゆるキャラの「ショウカッキー」をリニューアルし、数も 1 体から 3 体に増やした。
- ニュータウンでの訓練を少しずつ実施している。
- 消防職員が企画した絵本が大盛況で増刷を重ねている。
- 防災紙芝居を貸し出すので、各団でも使ってください。
- 女性団員の入団勧誘は学校のママ友や元団員の奥さんなど、口コミが主になるが、横のつながりが無い。
- 区内のバレーボール大会があったので約 200 人の前で説明してチラシを配布した。
- ポンプ操法大会は、当初思った以上に大変だったが、良い経験になった。

(2) グループ討議（入団促進及び活性化策について、主な内容）

【1 班】

- ・ 消防団員として女性が何をすることが分からない。
- ・ 活性化についても分団が何をしているか分からない。
- ・ 市域で意識の高い人を集めて特化した活動、例えばパネル展示から始めて寸劇へ移行するなどできればいい。
- ・ カラーガード隊や太鼓、ラップもおもしろい。
- ・ 女性団員のためのマニュアルがあればいいと思う。

【2 班】

- ・ 女性団員を募集する意味・目的を明確にする必要がある。
- ・ 「〇〇をしたいので女性団員が必要です。だから女性団員を募集してください」など。
- ・ 男性団員にできないことをやればいいのかもわからないが、題材がない。
- ・ 区の中でも横のつながりが無いので、SNS などが活用できればいい。

【結果】

- 女性団員が思っている、「やりたいこと」を団長の前で発表する機会が欲しい。
- SNS を活用して市内の女性団員同士の連携や意見交換を行いたい。

○ 来年度の全国女性消防団活性化大会で、神戸市としてパネル展示をしてみたい。

(3) 参加者の感想

○ 今、行動されている話を聞いて、みんな刺激を受けて、自分達でも何か始めようという思いになりました。

○ 本の読み聞かせ、紙芝居、体操、寸劇などの活動は、女性がしなくてはいけないものではないので、興味を持っていただける男性団員が協力していただけると有難いです。

○ 女性で団活動は難しくても広報活動ならできそうな人には、どんどん広報活動をしていただき、消防団を地域の方に知っていただき、理解してもらおう、そのことにより地域により密着した根強い消防団となれるように思います。

○ 女性だけのチームで神戸市のポンプ操法大会に出場してみたいです。

○ みんなでLINEを交換したので、早速情報を共有して、また集まりたい。

○ 普段同じメンバーなので同じ話になる。前回より顔なじみになっているのでお互いの距離感も縮まっており、活動報告の内容にも入り込みやすく感じられた。

○ 『貴方にもお手伝いしていただきたい。女性消防団募集』を打ち出して広報していきたい。